

子ども特派員 わが街を行く!

この紙面は、自分の住んでいる街や校内活動を、自分たちで取材・編集する「子ども特派員」とともに編集しています。

今回の「子ども特派員」は、谷井田小学校5年生の蛭原千佳さん（前列左）、関上陽汰さん（前列中央）、鴻巣隼也さん（前列右）、平田陽世さん（後列左）、手塚望絵さん（後列中央）、倉持陽太さん（後列右）が、谷井田小学校の郷土資料室を紹介します。



谷井田小の宝部屋

私たちの谷井田小学校には、昔の人たちが使った、本や機械などたくさんの物が郷土資料室にあります。それは、谷井田小学校創立100周年のときに、地域の皆さんがきふしてくれたものです。そのとききふしてくれた、海老原敦世さん、結城稔雄さん、斉藤実さんに、道具、機械の使い方や昔のあそびなどを聞きました。



私たちは、インタビューをして昔の人はすごくちえがあったんだなと思いました。昔の生活がしたいと思いますが、私たちが昔の人だったら、大変な毎日になりそうです。だから、昔の人をそんけいするべきだと思いました。いつもは考えていなかったのも、もっと歴史について学びたいと思いました。

海老原さん、結城さん、斉藤さん、地域の皆さんがきふをしてくれたから、今の郷土資料室があるんだなと思います。3年生の時に社会の勉強で郷土資料室を見学しましたが、改めてきふしてくれた方々に感謝して、大切にしていきたいと思いました。

郷土資料室には、小さいものから大きいものまでたくさんの道具、機械があります。例えば、「万能」は、田や畑の土をおこすのに使い、今でも使うことがあるそうです。「やす」という道具は、大きな魚をとる「もり」です。どんな大きな魚でもとれるそうです。「ネコあなか」は、ネコを温めるものではなく、炭を入れて、上からふとんをかけて体を温めるものでした。

郷土資料室にあったビー玉で昔の遊びを教えてくださいました。ビー玉を手でころがして、的になっているビー玉に当てるゲームなどたくさんの遊び方を教えてくださいました。助ビー玉遊びが、こんなにも面白いとは思いませんでした。



|| 学校通信 ||

このコーナーでは、市内小中学校のお知らせ情報を掲載します。

03 問 小張小学校 ☎58・00

▼【小絹中学校】

▼ 資源回収を実施します。

▼ 日時：7月20日(日) 午前8時～※小雨決行(悪天候時は翌日)

▼ 回収物：新聞/雑誌/段ボール/アルミ缶/ビール瓶

▼ 対象：小絹中学校区

▼ 集積場所：小絹中学校

▼ 方法：各地区ごとの集積場所または直接中学校までお持ちください。